

ナガタネガイ

Columella edentula (Draparnaud)

マイマイ目キバサナギガイ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー 地域個体群

選定理由

北方系の種であり県内では稀種である。

形態

殻高は2mm、殻径は0.6mm程度、やや長い円筒形で殻は黄褐色で光沢がある。軟体は灰黒色。

国内分布

北海道、本州、四国。

県内分布

過去に加賀白山での記録があるが現状は不明である。

生態

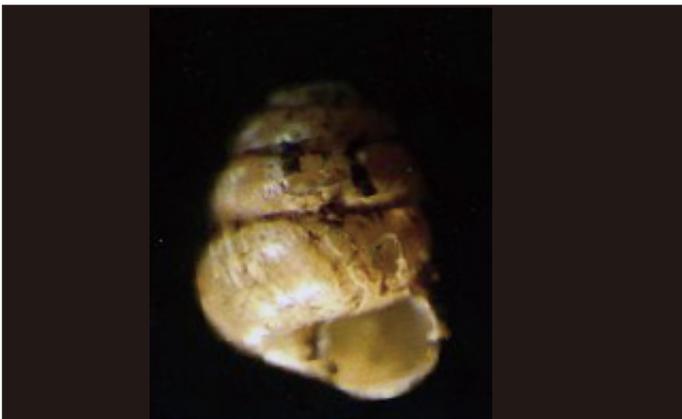
発達した森林の林床に生息する。

生息地の条件

県内では高標高で生息するものと思われる。

参考文献

湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50. .



写真提供者: 金安健一

分布図はありません。

県内の分布